

データセンター基盤配備オプション

	ベストオブブリード	参照アーキテクチャー	完全型コンバージド・システム
長所	<ul style="list-style-type: none">● 究極の柔軟性● パフォーマンスと機能を極大化する能力	<ul style="list-style-type: none">● 最善の組み合わせの柔軟性と、完全型コンバージド・システムの長所をミックス	<ul style="list-style-type: none">● 迅速な配備● 高度な事前テストと標準化● 単一ベンダーサポート● ベンダーの経験知とサポートリソースを活用する機能
課題	<ul style="list-style-type: none">● 社内リソースへの高い依存● 基盤、管理ツールサポートがバラバラ	<ul style="list-style-type: none">● 柔軟性を重視する為にいくつかのフルコンバージドシステムの長所が犠牲に	<ul style="list-style-type: none">● 構成の柔軟性が低い● 組織の成熟が必要● IT組織内部の変更を必要とする場合がある。
ターゲットユーザー	<ul style="list-style-type: none">● 全ての市場セグメントに普及	<ul style="list-style-type: none">● 中規模企業及び大企業	<ul style="list-style-type: none">● 中規模企業及び大企業
コスト	<ul style="list-style-type: none">● 高い運用コスト	<ul style="list-style-type: none">● 最善の組み合わせより低い運用コスト	<ul style="list-style-type: none">● 最善の組み合わせより低い運用コスト
パフォーマンス	<ul style="list-style-type: none">● 無制限	<ul style="list-style-type: none">● パフォーマンスの制限は全くないかあっても小さい	<ul style="list-style-type: none">● パフォーマンスの制限は全くないかあっても小さい● 作業やアプリケーションに最適化されたコンバージドシステムの場合は、トップのパフォーマンス